

# 瀋陽市の概要

## Summary

### 地 理

瀋陽市は中国東北地方の南部、遼寧省の中部に位置する。土地は主に平原で、平地が総面積の76.2%を占める。周囲には輝山・天桂山、運河・遼河・北沙河・新開河・南運河などがある。

- 北 緯 41° 11' 51" ~ 43° 2' 13"
- 東 経 122° 25' 9" ~ 123° 48' 24"
- 面 積 12,881km<sup>2</sup>  
(東西115km、南北205km)
  - ・ 森 林 147,013km<sup>2</sup>
  - ・ 牧草地 82,420km<sup>2</sup>
- 平均高度 海拔50m
- 最 高 点 447.2m
- 最 低 点 5.3m



### 気 候

瀋陽は北温帯に属し、季節風の影響を受けるモンスーン型大陸性気候である。四季の区別がはっきりしており、1月が最も寒く、7月が最も暑い。4月から10月にかけて最も良い季節である。

- 平均気温 8.4℃
- 最高気温記録 39.3℃
- 最低気温記録 -33.1℃
- 平均降水量 690.4mm

### 人 口

- 総人口 828.7万人 (戸籍人口730.8万人)
  - 男 (戸籍人口) 362.2万人 (49.56%)
  - 女 (戸籍人口) 368.6万人 (50.44%)
- 出生率 9.87‰
- 死亡率 7.93‰
- 札幌市人口 1,954,307人 (2016年2月1日現在)

## 経 済

- 市内総生産（GDP）7098.7億元（前年比6.0%増）
  - 1人当たりGDP 85,816元（前年比5.6%増）
- うち第一次産業 325.3億元  
第二次産業 3541.4億元  
第三次産業 3232億元

## 歴 史

瀋陽は遼寧省の省会（省都）で、渾河（瀋水とも呼ばれる）の北に位置する。中国の古代の習慣では、水の北側を「陽」と言い、瀋陽という名称はこれに由来する。

瀋陽は、長い歴史をもつ古都である。7200年以上も前に、人類の祖先はこの地で暮らしていた。

【周 代】（紀元前約11世紀以前）

営州に属する

【戦国時代】（紀元前475～221年）

遼東郡に属する

【西漢時代】（紀元前206～紀元24年）

侯城と呼ばれる

【遼 代】（960～1127年）

瀋州を置く

【金 代】（1127～1279年）

瀋陽の名称が用いられる

【元 代】（1271～1368年）

瀋陽路と改められる

【1625年】

清の太祖ヌルハチが遼陽から瀋陽へ都を移す

【1634年】

清の太宗ホンタイジが瀋陽を盛京と改め、清王朝の都とする

【1644年】

北京に遷都し、盛京を陪都とする。清朝が中国を統一する

【1657年】

盛京に奉天府を設置する

【1945年】

瀋陽の名称が回復する

【1948年11月2日】

瀋陽が解放される



昭陵の華表

## 産業と貿易

瀋陽は中国有数の重工業都市で、設備製造業を主とする幅広い業種が揃っている。

また、大農業都市でもあり、64.8万 $\text{ha}$ の耕作地を持ち、野菜や小麦、米などが生産されている。さらに東北地域の物流の拠点で、さまざまな商品や農作物が瀋陽から東北三省や東北アジア全体に輸送されている。

瀋陽市は経済発展を対外開放政策の第一目標とし、「瀋陽旅遊祭」、「中国国際設備製造業博覧会」などの大規模な国際イベントを開催、瀋陽市の経済社会の発展を加速させている。

2014年、瀋陽市のGDPは7098.7億元で、前年に比べると6%の増、工業増加値が3614.9億元で、4.9%の増、地方財政一般予算収入は785.5億元で、1.9%の減、固定資産投資が6564.1億元で、2.8%の増、社会消費品小売総額が3570.1億元で、12.1%の増となった。



瀋陽市内のビル群



方圓ビル

## 瀋陽の発展を牽引する開発区

### ★瀋陽経済技術開発区

1988年に設立され、1993年4月に、国家級経済技術開発区に格上げされた。面積は444 $\text{km}^2$ に達している。東北工業基地振興モデル区と装備製造業産業集中区でもある。

現在、区内に、工作機械、電気、現代建築、自動車及び部品、医薬工業などの産業が発達している。日本、ドイツ、フランスをはじめ、40以上の国と地域の企業が進出している。

### ★瀋陽ハイテク産業開発区

1988年に設立され、1991年に、国家級ハイテク産業開発区に格上げされた。

現在、遼寧省唯一の国家級産学官合作モデル基地があり、11社のハイテク企業と、67社の省級以上の技術研究センターがある。区内に、電子情報、医薬産業、IC装備、ロボット、建築、航空、文化観光などの産業が盛んに発展している。

### ★棋盤山リゾート開発区

瀋陽市の東北にある棋盤山リゾート開発区は開発総面積203 $\text{km}^2$ 、その内森林面積は97 $\text{km}^2$ ある。区内には、

森林公園、アウトレットショッピングモール、高級ホテルなどが整備されている。このすばらしい自然環境を活かした観光産業を育成し、観光、コンベンション、文化を一体化した国際的なリゾート地の造成を進めている。

### ★瀋陽金融商業貿易開発区

1992年に設立され、瀋陽市街地商業地域の中心地区にある。開発区は、金融業、貿易業、サービス業のエリアから構成され、瀋陽のこれら産業の中心となっているだけでなく、中国東北地方の金融業の中心となっている。

### ★瀋陽瀋北新区

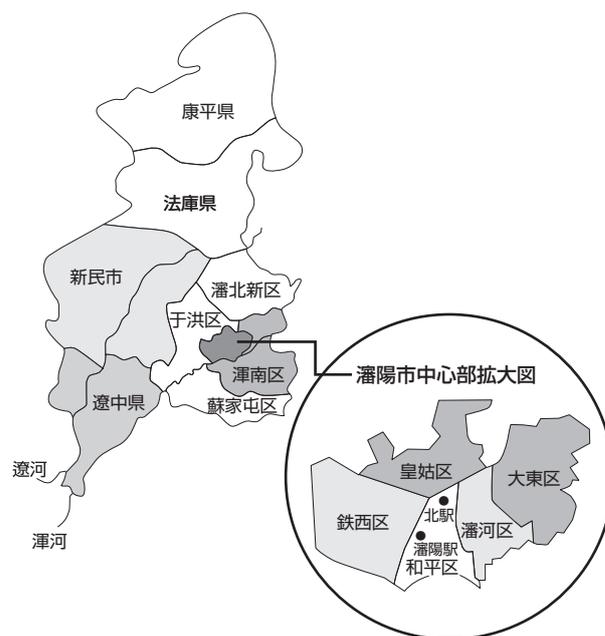
瀋北新区は、2006年に設置され、開発面積は1,098 $\text{km}^2$ 、人口40万人を有する。区内には、国内外の有名企業が4,000社以上あるほか、国内の農産物を集める全国最大の農産物加工基地となっている。遼寧大学、瀋陽師範大学をはじめ、6つの大学による瀋北大学街区がある。豊かな自然に恵まれた新たな市内観光地として、市民に憩いの場を提供している。

## 行政区分

和平区、瀋河区、大東区、鉄西区、皇姑区、渾南区、蘇家屯区、瀋北新区、于洪区の9区と新民市の1市、遼中県、康平県、法庫県の3県がある。「市区」という場合は9区を指す。

和平区は政府機関が集中した地区で、瀋河区は商業、文教、住居地区で発展のスピードが速い地域である。大東区は比較的新しい工業地域で、皇姑区は大学等の集まる文教地区、鉄西区は古くからの工業地域で、近年は再開発がすすめられている。瀋陽の3分の2の企業がこの鉄西区に集中している。この5区が市街地にあたり、渾南区、蘇家屯区、瀋北新区、于洪区の4区と1市3県は郊外になる。

区・市・県の下には141の行政街、860のコミュニティ管理委員会、18の郷、55の鎮、1516の村がある。



## 交通

### ●航路

1998年には瀋陽－新千歳線が新設された（現在休航中）  
瀋陽－ソウル、瀋陽－大連はドル箱路線。

瀋陽桃仙国際空港は、市中心部から18km（高速道路で結ばれている）。

・定期便

国内 77都市 135路線

国外 24都市 27路線



瀋陽市内

### ●道路

瀋陽から大連、本溪、撫順、鉄嶺、錦州へ通じる5本の高速道路が使用されている。現在、瀋陽市内の環状線高速道路も3つ使用され、全国でも珍しい高速道路網を形成している。

### ●鉄路

瀋陽は中国東北地方の鉄道の拠点である。瀋陽には幹線と支線と合わせて124本があり、全国各地に通じている。瀋陽市街地には瀋陽駅と瀋陽北駅の二つの駅があり、2015年9月から、蘇家屯区の瀋陽南駅が新しく営業を開始している。モスクワ、ピョンヤン行きの国際列車も出ている。



瀋陽駅

## 友好都市（国名、締結年）

- 札幌（日本、1980年）
- 城南（韓国、1998年）
- 川崎（日本、1981年）
- アウンデ（カメルーン、1998年）
- デュッセルドルフ（ドイツ、1984年）
- サイサルオニキ（ギリシャ、2005年）
- トリノ（イタリア、1985年）
- カトウイツエ（ポーランド、2007年）
- シカゴ（アメリカ、1985年）
- ウファ（ロシア、2011年）
- イルクーツク（ロシア、1992年）
- ノボシビルスク（ロシア、2013年）
- ケソン（フィリピン、1993年）
- テジョン（韓国、2013年）
- モンテレー（メキシコ、1993年）
- ラプラタ（アルゼンチン、2014年）
- ラマトガン（イスラエル、1993年）
- インチョン（韓国、2014年）

## 教育制度

### ●中国の教育制度

小学校と初級中学（日本の中学校にあたる）の9年が義務教育である。9月から新学期が始まり、二学期制をとる。

### ●瀋陽市内の学校数、児童生徒数（2014年）

- ・小学校 295校 35.1万人
- ・普通中学 299校 27.5万人
- ・専門学校 37校 5.1万人
- ・技工学校 31校 2.2万人
- ・大学・学院 47校 40万人

（市立大学は、瀋陽大学、瀋陽教育学院、瀋陽医学院、電視広播大学の4校）

- ・幼稚園 972園 14.3万人

## 各種施設

- 博物館9館
- ラジオテレビ局1局
- 図書館  
（大型図書館21館、図書館蔵書12,721千冊）
- 各種病院2,174カ所（ベッド数53,515床）
- 映画館45館
- 体育施設（グラウンド8、体育館7、プール2、  
ライトグラウンド12）
- 文化センター16館

## 日本総領事館

瀋陽市和平区十四緯路50号（郵便番号110003）

TEL +86-24-2322-7490（代表）／FAX +86-24-2322-2394

## 都市施設

2014年の都市建設投資額は308億元となった。地下鉄9号線、10号線、瀋陽都市間鉄路（瀋陽部分）が建設中である。瀋陽南駅、長客西バスターミナル、長客総合バスターミナルが運営を開始し、立体公共駐車場や道路横断施設の建設が進むとともに、インテリジェント交通システムの建設が完了した。

全市の道路の総延長は3,806.1キロ、面積総計は8,413.3万平米となっている。また、街灯が24.6万個で、緑化被覆率が41.78%となっている。



瀋陽南駅

## 暮らし

### ●京劇、雑技など芸術文化の他、映画、コンサート、舞台劇、新劇なども若者の中で大人気

瀋陽には京劇・評劇・話劇・雑技・歌舞・寄席演芸などのプロの芸術文化団体5団体、アマチュアの演技団体が40団体あまりある。現代京劇「將軍道」は中央政府が設立した優秀な演劇、ドラマ、映画、図書（社会科学分野限定）、論文（社会科学分野限定）に対して贈られる賞である“五個一工程獎”を獲得し、現代評劇「月清」は第4回全国地方劇優秀劇展金賞を獲得した。瀋陽で開催される公演は1年に2万回を超え、参加した市民人数が延べ1,592万人に達した。

若者にとって、映画、読書、コンサートは無論、ここ数年、舞台劇、新劇など芸術文化も大人気になり、瀋陽の人々は多彩な芸術文化を日常的に楽しむことができる。



## 主な行事・催事

- 棋盤山水雪祭り 12月下旬～2月
- 灯節遊園会 1月～2月
- 旅行祭 7月～8月

### 瀋陽経済区

瀋陽経済区は、瀋陽を中心に、周辺の鞍山、抚顺、本溪、营口、阜新、遼陽、鉄嶺などの地域により構成されている。2010年4月、瀋陽経済区は、正式に国務院から、国家総合配置改革試験区として承認された。

瀋陽経済区の区域面積が75,402km<sup>2</sup>、人口は2,400万人で、現在、瀋陽経済区の観光、経済、交通、人的資源などが更に豊かになっており、力強い発展をみせている。

### 第十三次五ヵ年計画

2016年から、瀋陽は、第十三次五ヵ年計画のスタートの年に入る。第十三次五ヵ年計画では、瀋陽市は年平均7%程度のGDP成長率を目標としている。特に重点的に、都市部と農村部でのGDP成長率が、瀋陽市全体のGDP成長率を上回るよう、目標設定している。また、革新的な「ナレッジシティー」の建設と、起業に最適な「ビジネスシティー」の建設も提案する予定。

### 国家全面創新改革試験区

2015年9月、瀋陽は中央政府により、国家全面創新改革試験区に選ばれた。この計画は2017年まで、瀋陽を全国ほかの都市より一足先に重要な体制改革地区とするもので、創業や起業を促進・集中させ、開発区の中心地域や核心産業を市場に開放し、革新を推進する地区に発展させるもの。各分野の研究開発への投資を地域総生産の2.5%以上、科学技術進歩への貢献率を60%以上、ハイテク製品の増加を一定規模以上の工業製品増加全体の50%以上とすることを目標としている。2020年まで、革新の高度集積地として、科学技術インフラ設備とサービス体制を完備し、創造成果の大きなハイテク産業が盛んな国家的地区の建設を行う。

# 瀋陽市のみどころ

## 故宮

市内中央部に位置し、中街という繁華街に隣接している。現存するものでは清代最古の宮殿建築であり、北京の故宮に次ぐ規模を持つ。1625年から10年余りの歳月を費やして建築された宮殿は、清の太祖（初代皇帝）ヌルハチと二代目皇帝の皇太極（ホンタイジ）が使用した。6万㎡の敷地内に70余りの建物が並び、部屋数は300室以上になる。漢民族に同化される前の満州族の風格が感じられる。



## 福陵公園

瀋陽の東郊に位置し、別名東陵という。清の太祖ヌルハチ夫妻の陵墓である。福陵の後ろには天柱山が控え、前には渾河が流れる。



## 昭陵公園

瀋陽市区内では最も広い公園。別名北陵といい、清の二代目皇帝皇太極（ホンタイジ）夫妻の陵墓である。参道の両側には馬やラクダの石彫が並んでいる。湖や木々に囲まれた緑豊かな公園である。



## 新樂遺址

昭陵公園の西側に位置する。今から7200年以上前、新石器時代の母系氏族の集落跡である。ここから出土された土器、石器、陶器、骨器などを展示する博物館になっている。当時の住居を復元したものも見学することができる。



## 遼寧電視塔

市内を流れる南運河の南岸にそびえるテレビ塔。1984年に建てられた。高さが305.5mあり、地上187mから215.4mの間が6階建てになっている。そこには展望台をはじめ回転ラウンジ、ゲームセンターなどが設けられ、市内を一望することができる。



## 商店街

### 1 中街

瀋陽の歴史の長い商業地域で、約1,000mの長さの道路の両側に飲食店、服飾店、娯楽施設などが100あまりも集中し、貿易、飲食、娯楽、休養、観光が一体となった商業地区である。

### 2 太原街

賑やかな商店街。近くには中興－瀋陽商業大厦、万達デパート、百勝デパート、瀋陽工芸美術サービス部、新華書店などがある。ここ数年、太原街の地下街も繁華街に発展してきた。

### 3 南湖古文化市場

南湖公園の近くに位置する骨董市である。芸術品から楽しいおもちゃまでさまざまな骨董品が並び、外国の観光客に人気がある。



## “九・一八” 事変陳列館

1931年9月18日の“九・一八”事変（満州事変）勃発の地。卓上曆の形をした3階建ての陳列館には満州事変に関するパネルや資料が展示されている。近くには記念碑が立っている。



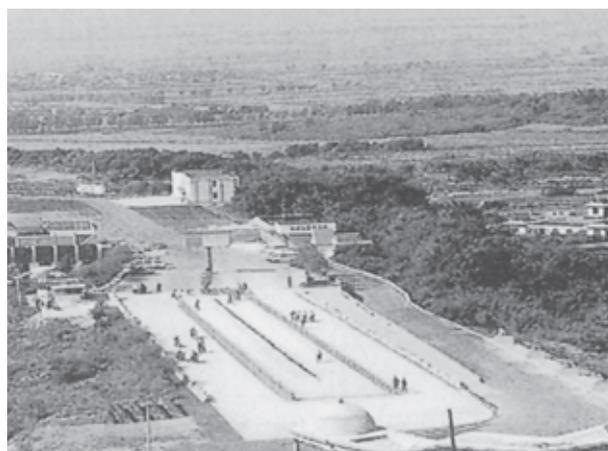
## 張氏帥府

張氏帥府は東北軍閥の首領張作霖と、その子で著名な軍人であった張学良の官邸ならびに私邸であった。1914年に建設され敷地面積は29,146㎡である。東院、中院、西院と院外のそれぞれ異なった風格の建物群で構成され、秀逸な中国近代建築群となっている。



## 怪坡・響山

市中心部から北へ約30kmの新城子区内にある。怪坡は長さ70m、幅15mほどのゆるやかな斜面の坂で、乗り物（自動車や自転車等）に乗って下へ向かっても進まず、上へ向かって進むという不思議な場所。すぐそばにある響山は、斜面を足で蹴ると「ドーン、ドーン」と響く音ができる。このあたり一帯は松やえんじゅの林になっており、森林浴には格好の場所となっている。



# 瀋陽の名物料理

## 老辺餃子

老辺餃子は長い歴史を持つ瀋陽で最も有名な料理である。老辺餃子館は、1829年の創業で、1983年からは省市の名産品に選ばれ、中国商業部の食品「金鼎獎」も受賞した。老辺餃子の特徴は、皮が薄くて具が多く、コクがあるがしつこくなく、口当たりが良いこと。蒸す、揚げる、煮る、焼くなど調理方法はいろいろあり、具の種類もエビ、きゅうり、きくらげ、生餃などバラエティーに富んでいる。その中でも一番人気は「御龍鍋煮小餃」、青いアルコールランプの炎が古色蒼然とした御龍鍋を浮き立たせ、小さなかわいいギョーザがひらひらと舞う様子は、まるで龍が水の中で遊んでいるようで、目も楽しませてくれる。老辺餃子の人気の秘密は、四季の変化や好みに合わせた具にあり、見た目にも美しく、しなかやで歯ごたえのあるギョーザは珍品の名に恥じないものである。



## 馬焼売

200年ほど前、イスラム教徒の馬春さんが瀋陽で開業。当時は店舗がなく、手押し車を押して繁華街で、シューマイを売り歩いていた。二代目の馬広元さんが小さい粗末な店を構えて「馬焼売館」となり、五代目の馬継庭さんが技術指導をしている。馬焼売は材料をよく吟味して丁寧に作られており、味にも見た目にも気を配っている。牡丹のつぼみのような形をしたシューマイは、皮はつややかで、歯ごたえがあり、具の牛肉も香ばしくジューシーである。



## 李連貴薫製肉の餅

李連貴の焼き餅は1842年に作られ、170年あまりの歴史のある老舗。薫製肉は脂っこくなく、餅は香りが良く、中は柔らかく外側はパイのように幾層にもなっている。李連貴薫製肉の餅は東北地方に支店を出しただけではなく、北京や上海でも評判を呼んでいる。

